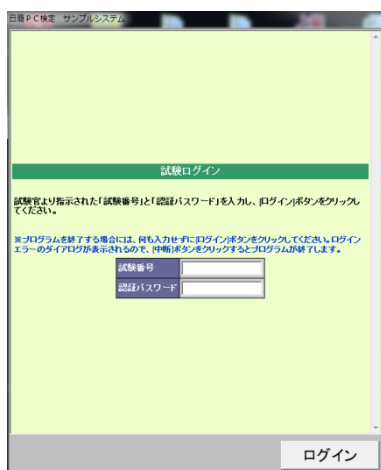


# 日商PC検定 サンプル問題 使用方法

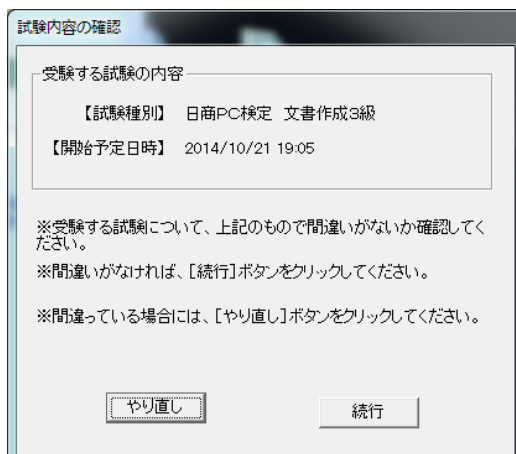
本サンプルシステムには日商PC検定の「文書作成3級」と「データ活用3級」と「プレゼン資料作成3級」が1問ずつ搭載されています。

1. [スタート]メニュー ⇒ [すべてのプログラム] ⇒ [日商PC検定 サンプルシステム]をクリック。
2. [試験番号]と[認証パスワード]を入力し、[ログイン]をクリック。

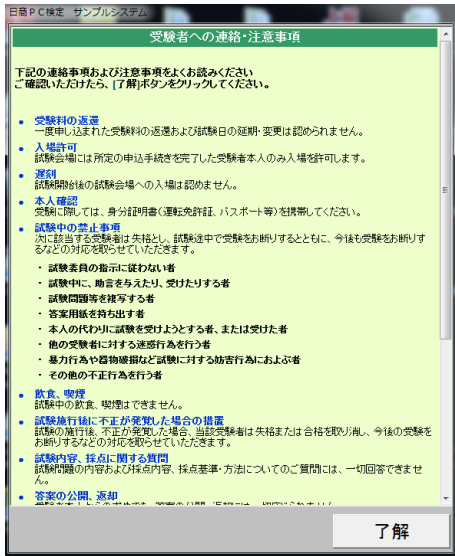
<文書作成3級> 試験番号：124 認証パスワード：任意の数字	<データ活用3級> 試験番号：224 認証パスワード：任意の数字	<プレゼン資料作成3級> 試験番号：324 認証パスワード：任意の数字
---------------------------------------	--	---



3. [続行]をクリック。



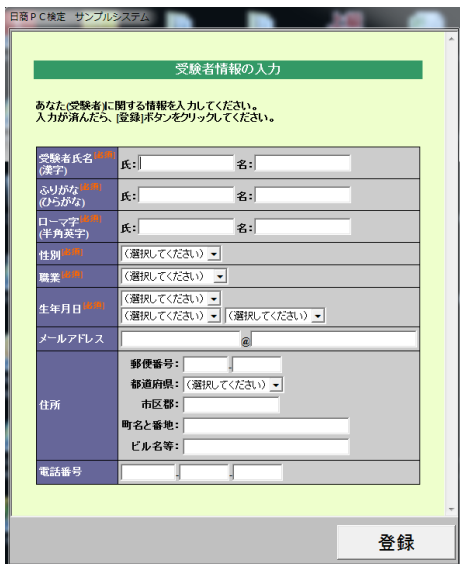
4. [受験者への連絡・注意事項]を確認し、[了解]をクリック。



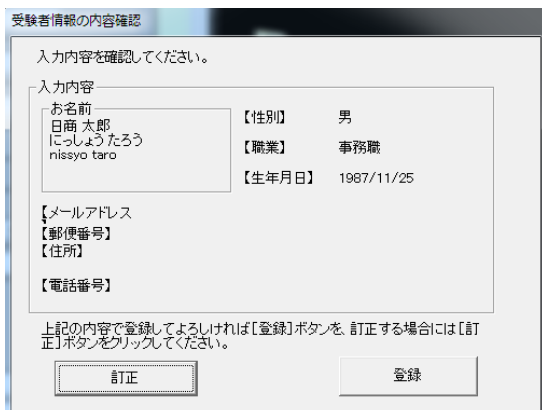
5. 必要事項を入力し、[登録]をクリック。

※入力する内容は任意の情報で結構です。

※サンプルシステムのため、入力した情報は送信・登録されませんので、ご安心ください。



## 6. [登録]をクリック。



受験者情報の内容確認

入力内容を確認してください。

入力内容

お名前 日商 太郎 にっしょう たらう nissyō taro	【性別】 男
	【職業】 事務職
	【生年月日】 1987/11/25

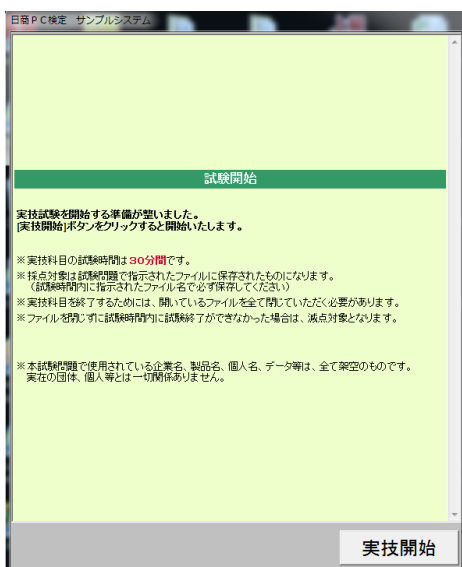
【メールアドレス】  
【郵便番号】  
【住所】  
【電話番号】

上記の内容で登録してよろしければ[登録]ボタンを、訂正する場合には[訂正]ボタンをクリックしてください。

## 7. 記載内容を確認し、[実技開始]をクリック。

※本システムは実技科目のみのサンプル問題です。

実際の試験は実技問題の前に3択の知識問題が出題されます。



日商PC検定 サンプルシステム

試験開始

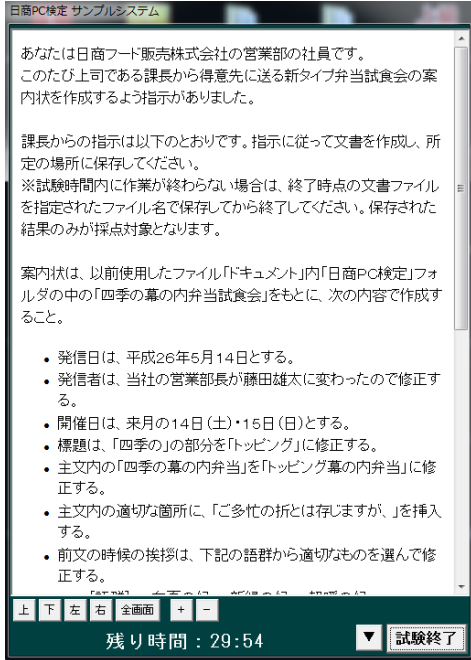
実技試験を開始する準備が整いました。  
[実技開始]ボタンをクリックすると開始いたします。

※実技科目の試験時間は30分間です。  
※採点対象は試験問題で指示されたファイルに保存されたものになります。  
(試験時間内に指示されたファイル名で必ず保存してください)  
※実技科目を終了するためには、開いているファイルを全て閉じていただく必要があります。  
※ファイルを閉じずに試験時間内に試験終了ができなかった場合は、減点対象となります。

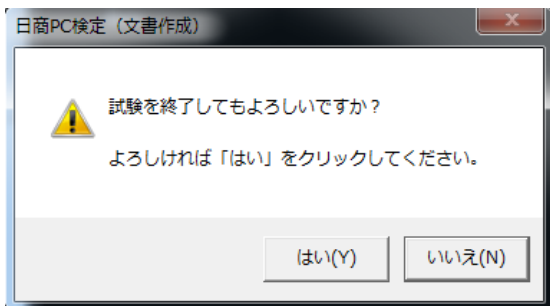
※本試験問題で使用されている企業名、製品名、個人名、データ等は、全て架空のものです。  
実在の団体、個人等とは一切関係ありません。

## 8. 問題の指示に従い、解答。

解答が終わったら、指定された方法により保存し、[試験終了]をクリック。



## 9. [はい]をクリック。



10. 結果が表示される。確認後、[試験終了]をクリック。



※実際の試験では以下の画面が表示されます。

